

欧州特許庁の副長官にカサド氏を任命

2012年6月28日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁(EPO)は、6月28日、欧州特許機構(EPOr)の管理理事会(Administrative Council)が、DG2(審査支援部)の副長官としてアルベルト・カサド・セルビーニョ氏(Alberto Casado Cerviño, スペイン, 59歳)を任命した旨、プレスリリースを行った。

カサド氏は、ペーター・ファーメイ氏が5年間の任期を満了するのに伴い、DG2の副長官に就任する。DG2は、EPOの外部および内部のユーザーに対する特許付与手続の支援を提供しており、品質監理、特許手続、情報管理を主要な業務としている。

カサド氏は、現在、スペイン特許商標庁の長官であり、2009年には暫定的に管理理事会の議長を務めたこともあった。また、1994年から2004年までは、欧州共同体商標意匠庁(OHIM)の副長官として活躍した。

(参考) EPOの新幹部構成

長官：ブノワ・バティステリ (フランス)

副長官 DG1 (審査部)：ギョーム・ミノエ (ベルギー)

DG2 (審査支援部)：アルベルト・カサド・セルビーニョ (スペイン)

DG3 (審判部)：ヴィム・ファン・デル・アイク (オランダ)

DG4 (総務部)：ジェリコ・トピッチ (クロアチア)

DG5 (法務・国際部)：ライモンド・ルッツ (ドイツ)

－ EPOのプレスリリースは、以下参照 －

[Alberto Casado Cerviño appointed Vice-President of the EPO](#)

(以上)